



園だより 5月



令和2年5月1日発行
社会福祉法人国立保育会
上井草保育園
園長 菊地志江

新型コロナウイルス感染症のニュースが毎日報道されています。緊急事態宣言が延長される模様で、杉並区からの登園自粛のお願いも5月末まで延長されました。外出を控え、人との接触を8割減らすことが求められています。この対策の後、少しでも、新型コロナウイルス感染症の流行が抑えられ、通常の生活が戻ってくることを願うばかりです。保育園は、「3つの密」を考えるとリスクが高い場所です。多くの人が集まる場所です。毎日、園内を消毒し安全に過ごせるように心がけていましたが、心配は拭え切れませんでした。しかし、登園自粛にご協力いただき、現在は密を避けることにつながっています。保育園の臨時休園にご協力いただきまして、心より感謝申し上げます。5月末までの登園自粛へのご協力につきましてもよろしく願いいたします。新型コロナウイルス感染症との戦いに、心を一つにして立ち向かってまいりましょう。何かお困りのことがございましたら、保育園まで連絡ください。

5月の行事予定

5月に予定している行事は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止させていただきます。

今後の行事について

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、今後計画している行事について、実施有無について状況を見ながら判断してまいります。場合によっては、中止させていただく可能性もあります。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

お知らせ

毎日の様子を掲示しています。

上井草保育園の掲示コーナーに、毎日、クラスの活動の様子を掲示しております。この内容は、上井草保育園のホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

ご意見をお寄せください

何か気になることや、ご意見がありましたら、職員まで気軽にお声かけください。また、苦情解決のため第三者委員を設置しております。

苦情解決責任者 園長 菊地志江
苦情解決受付者 主任 猪俣大地
第三者委員 松淵 昂
三田利春

基本理念と保育目標

基本理念 「かけがえのない命をはぐくむ場」

全職員が、この理念に基づいて子どもたちの保育にあたります。子どもたちが「自分の命をかけがえのないもの」と自覚し、「友だちをはじめ、みんなの命もかけがえのないもの」そう考えられるように保護者の皆様と一緒に育てまいります。

- 保育目標
- 心身ともに健康な子ども
 - 誰とでも仲良くできる子ども
 - 自分で考え行動できる子ども

保育の方法

- 子どもの自主性を引き出す保育の実践 子どもが自己選択、自己決定できる環境を整えます。
- 子どもと相談し対話的な保育をおこないます。
- 指示語・命令後・禁止後・否定語を使わない保育を目指します。

☆上井草保育園では、園だより、クラスだより、保健だより、食育だより、献立表、お知らせ文書をホームページにアップロードしております。ダウンロードしご覧ください。